



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

日野自動車跡地にラグビースタジアム構想

5月9日、日野自動車の下義生社長と大坪冬彦市長は記者会見を開き、日野自動車のラグビー部「日野自動車レッドドルフィンズ」が名称を「日野レッドドルフィンズ」へ変更することを発表しました。

ジャパンラグビー・トップリーグ昇格を機に地域密着型のチームとして企業名の「日野自動車」から「日野」を冠した名称にあらためるとのことです。

その席上下社長は「いまは、チームとしてのホームグラウンドがないが、将来的には

跡地にラグビーのスタジアムを作りたいという考えを持っている。まだ工場は残っているし、70年を超えて工場として使っていたところなので、さまざまな調査もやらないといけない。スタジアム建設に向けてロードマップを描いていきたい」(八王子経済新聞)と述べています。

これに対して大坪市長は「市民の役に立つ利用法をお願いしたいと言ってきた」と歓迎する意向を示した(毎日新聞)と報道されています。

市民の意向も反映した計画に

日野自動車自身が工場跡地に練習のために使用するスタジアムを作る場合には特に規制はありません。

しかし、日野自動車が工場の跡地を売却・賃貸してスタジアムをつくる場合には、まちづくり条例に従い、日野市に「大規模土地取引の届出」を行い、市の助言を受けた後、周辺住民への説明会などが開催されることとなります。

また、日野自動車自身がスタジアムを作る場合でも有料の観戦を行ったり、飲食店などを併設する場合には「開発事業」に該当するため、まちづくり条例に従って、周

辺住民への説明会などの手続きが必要になります。

日野自動車社長が述べているように、工場跡地は、長年自動車工場として使用してきた土地で土壌汚染などの調査をしなければ、利用はできません。

周辺住民を始めとする市民、商工会など市内関係団体とじっくり話し合う時間は十分にあります。

UR多摩平団地に続く、市民参画のまちづくりのモデルとなる取り組みが展開されるよう働きかけていきたいと思えます。

学習会のお知らせ

日野の上空がますます危ない！

～C V 2 2 オスプレイの配備と横田基地の強化が進む～

今年4月、横田基地へのオスプレイ配備が今年夏に前倒しされることが発表されました。今後数年間で10機が配備される予定で、市民から不安の声が上がっています。

また、4月10日には、横田基地で人員降下訓練中にパラシュートの一部（長さ約3m）が、羽村第3中学校の校庭のテニスコートに落下しました。米軍は謝罪したものの、その翌々日には、降下訓練を再開しました。

5月4日には新型輸送機C-130Jが11機で編隊飛行を行いました。延々と続く大型輸送機に、驚きの声が上がりました。

オスプレイや新型輸送機は、特殊作戦任務を負っており、そのために夜間訓練、低空飛行訓練、降下訓練といった危険な訓練がくり返し行われています。

日野市内でオスプレイの横田基地配備に反対する市民団体の連絡会「オスプレイの危険と配備を考える日野懇談会」では、横田基地の問題に長年取り組んでこられた小柴康男さんを迎えて、オスプレイの危険性や、横田基地の強化の問題についての学習会を行います。ぜひ、お誘い合わせてご参加ください。

日時 6月16日(土) 午後2時～4時

場所 発達・教育センター エール

旭が丘2-42-8 旭が丘児童館・社会福祉法人おおぞらの隣

講師 小柴 康男 さん 昭島9条の会

新日野事務所

開所式

5月12日、万願寺に日本共産党の新事務所が開所しました。多くのみなさんのご協力に心から感謝を申し上げます。今後、市民と野党の共同の拠点として、また市民に開かれた事務所として活用していただけるよう頑張ります。

開所式には大坪市長、西野議長も参加いただきました。

